新エネルギー等概況調査 調査結果速報

団体·事業者

回収数:331件

※n値は、基本的に各設問における回答者数を示しています

※無回答、無効回答(単数設問で複数選択)は集計対象から除外しています

※SA:単数回答 MA:複数回答

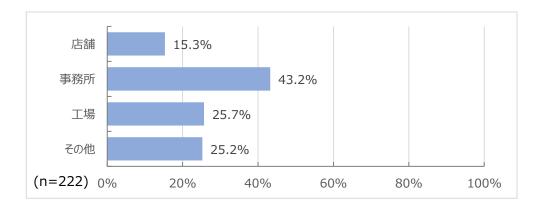
I-1 事業者概要

※個別事業者の方のみお答えください

1 事業者の形態 (MA)

選択肢	回答数	構成比
店舗	34	15.3%
事務所	96	43.2%
工場	57	25.7%
その他	56	25.2%
合計	222	-

(n=222)

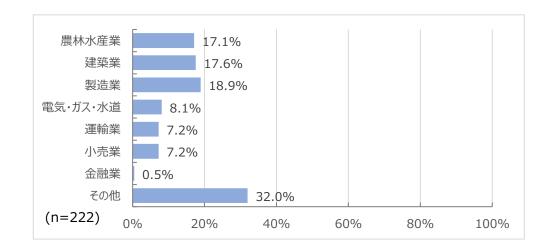


2 業種 (MA)

※個別事業者の方のみお答えください

選択肢	回答数	構成比
農林水産業	38	17.1%
建築業	39	17.6%
製造業	42	18.9%
電気・ガス・水道	18	8.1%
運輸業	16	7.2%
小売業	16	7.2%
金融業	1	0.5%
その他	71	32.0%
合計	222	

(n=222)



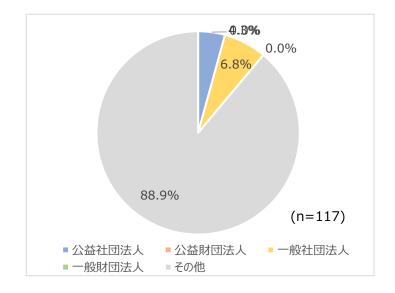
I-2 団体等概要

※団体等の方のみお答えください

1 団体等の形態 (SA)

選択肢	回答数	構成比
公益社団法人	5	4.3%
公益財団法人	0	0.0%
一般社団法人	8	6.8%
一般財団法人	0	0.0%
その他	104	88.9%
合計	117	100.0%

(n=117)

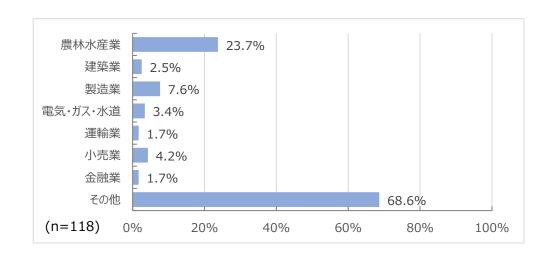


2 業種 (MA)

※団体等の方のみお答えください

選択肢	回答数	構成比
農林水産業	28	23.7%
建築業	3	2.5%
製造業	9	7.6%
電気・ガス・水道	4	3.4%
運輸業	2	1.7%
小売業	5	4.2%
金融業	2	1.7%
その他	81	68.6%
合計	118	

(n=118)

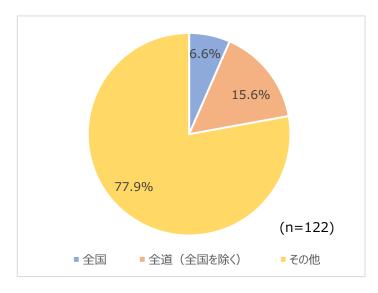


3 対象地域 (SA)

※団体等の方のみお答えください

選択肢	回答数	構成比
全国	8	6.6%
全道(全国を除く)	19	15.6%
その他	95	77.9%
合計	122	100.0%

(n=122)

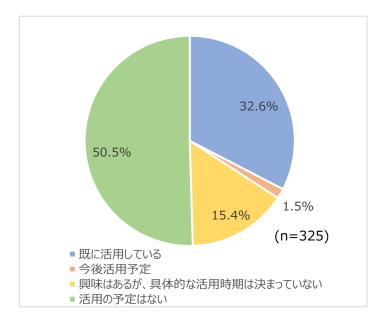


Ⅲ 新工ネ導入状況

1 新工ネ導入状況 (SA)

選択肢	回答数	構成比
既に活用している	106	32.6%
今後活用予定	5	1.5%
興味はあるが、具体的な活用時期は決まっていない	50	15.4%
活用の予定はない	164	50.5%
合計	325	100.0%

(n=325)



2 貴団体・事業者の新エネ施設うち稼働中のものについて

新エネの種類(MA)

選択肢	回答数	構成比
太陽光発電	40	38.8%
風力発電	6	5.8%
中小水力発電	2	1.9%
バイオマス発電(畜産廃棄物)	19	18.4%
バイオマス発電(木質系)	6	5.8%
バイオマス発電(汚泥・食品残渣)	4	3.9%
地熱発電	0	0.0%
廃棄物発電	4	3.9%
太陽熱発電	0	0.0%
廃熱発電	0	0.0%
バイオマス熱利用(畜産廃棄物)	0	0.0%
バイオマス熱利用(木質系)	11	10.7%
バイオマス熱利用(汚泥・食品残渣)	3	2.9%
地熱	2	1.9%
雪氷冷熱	3	2.9%
水温度差熱	0	0.0%
廃熱利用	2	1.9%
地中熱利用	7	6.8%
廃棄物熱利用	1	1.0%
その他	1	1.0%
合計	103	

(n=103)



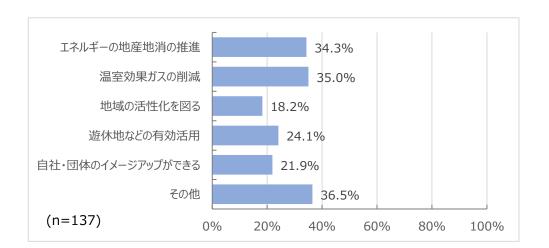
導入目的 (MA)

※nは回答者数ではなく施設数を示しています

,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	MINIOLI LI LIX CIOIGI WELXXICA CO CO CO		
	選択肢	回答数	構成比
エネルギー	の地産地消の推進	47	34.3%
温室効果	ガスの削減	48	35.0%
地域の活	生化を図る	25	18.2%
遊休地などの有効活用 33 24.		24.1%	
自社・団体のイメージアップができる 30 21		21.9%	
その他		50	36.5%
	合計	137	
		(n=137)	



- ・売電
- ・建築廃材の有効活用(木質バイオマス)

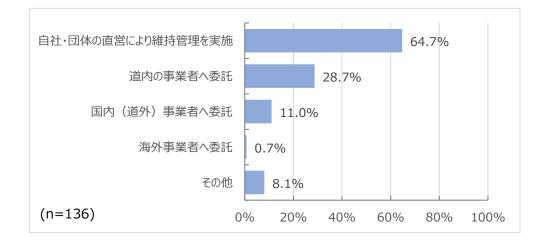


維持管理者 (MA)

※nは回答者数ではなく施設数を示しています

選択肢	回答数	構成比
自社・団体の直営により維持管理を実施	88	64.7%
道内の事業者へ委託	39	28.7%
国内(道外)事業者へ委託	15	11.0%
海外事業者へ委託	1	0.7%
その他	11	8.1%
合計	136	

(n=136)



運用上の課題 (MA)

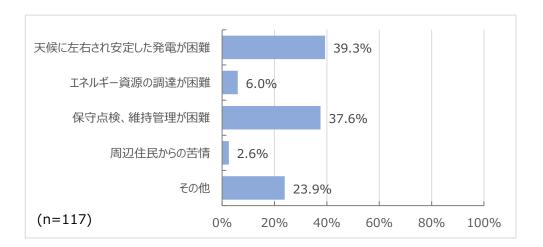
※nは回答者数ではなく施設数を示しています

	選択肢	回答数	構成比
天候に左右	天候に左右され安定した発電が困難		39.3%
エネルギー	資源の調達が困難	7	6.0%
保守点検	、維持管理が困難	44	37.6%
周辺住民からの苦情		3	2.6%
その他		28	23.9%
	合計	117	
		(n-117)	



特徴的な内容

・人材不足



住民からの苦情の内訳 (MA)

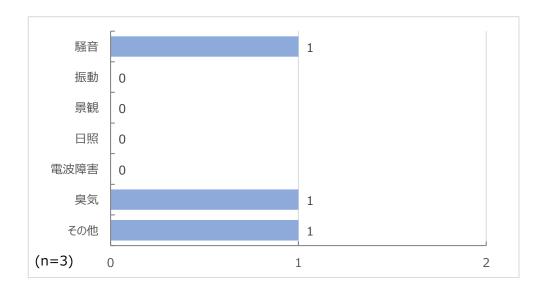
※「周辺住民からの苦情」があった場合、その詳細についてお答えください

※nは回答者数ではなく施設数を示しています

	選択肢	回答数	構成比
騒音		1	33.3%
振動		0	0.0%
景観		0	0.0%
日照		0	0.0%
電波障害		0	0.0%
臭気		1	33.3%
その他		1	33.3%
	合計	3	
		(n=3)	-

特徴的な内容

・シャドーフリッカー:風車の羽が旋回することで影が明滅すること(風力発電)



3 貴団体・事業者の新エネ施設のうち整備中・計画中のものについて

新エネの種類 (SA)

選択肢	回答数	構成比
太陽光発電	3	27.3%
風力発電	1	9.1%
中小水力発電	0	0.0%
バイオマス発電(畜産廃棄物)	3	27.3%
バイオマス発電(木質系)	1	9.1%
バイオマス発電(汚泥・食品残渣)	0	0.0%
地熱発電	1	9.1%
廃棄物発電	0	0.0%
太陽熱発電	0	0.0%
廃熱発電	1	9.1%
バイオマス熱利用(畜産廃棄物)	0	0.0%
バイオマス熱利用(木質系)	0	0.0%
バイオマス熱利用(汚泥・食品残渣)	1	9.1%
地熱	0	0.0%
雪氷冷熱	0	0.0%
水温度差熱	0	0.0%
廃熱利用	0	0.0%
地中熱利用	1	9.1%
廃棄物熱利用	0	0.0%
その他	1	9.1%
合計	11	118.2%
	(n=11)	

特徴的な内容

•水素

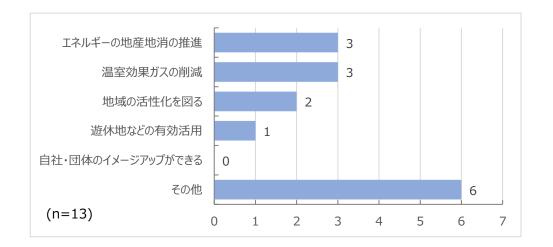


導入目的 (MA)

※nは回答者数ではなく施設数を示しています

選択肢	回答数	構成比
エネルギーの地産地消の推進	3	23.1%
温室効果ガスの削減	3	23.1%
地域の活性化を図る	2	15.4%
遊休地などの有効活用	1	7.7%
自社・団体のイメージアップができる	0	0.0%
その他	6	46.2%
合計	13	

(n=13)

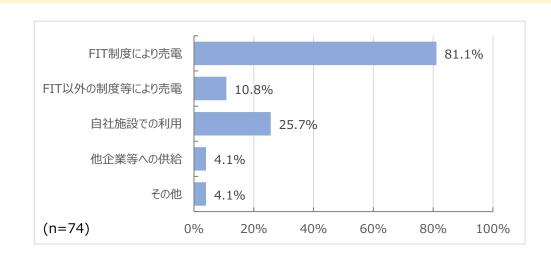


5 新エネにより発電した電気の利用方法

新エネにより発電した電気の利用方法について (MA)

選択肢	回答数	構成比
FIT制度により売電	60	81.1%
FIT以外の制度等により売電	8	10.8%
自社施設での利用	19	25.7%
他企業等への供給	3	4.1%
その他	3	4.1%
合計	74	

(n=74)

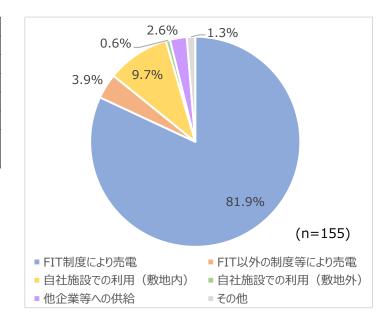


具体的な施設数(新エネにより発電した電気の利用方法について)

※nは回答者数ではなく施設数を示しています

選択肢	回答数	構成比
FIT制度により売電	127	81.9%
FIT以外の制度等により売電	6	3.9%
自社施設での利用(敷地内)	15	9.7%
自社施設での利用(敷地外)	1	0.6%
他企業等への供給	4	2.6%
その他	2	1.3%
合計	155	100.0%

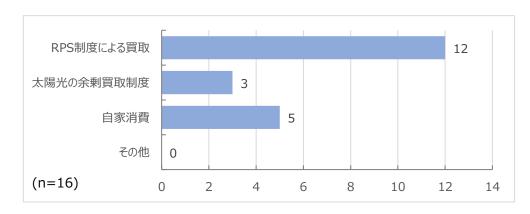
(n=155)



「FIT制度により売電」を選んだ方で、FIT以外の制度からFIT制度への切替を行っていた場合は、それ以前に活用していた制度についてお答えください(MA)

選択肢	回答数	構成比
RPS制度による買取	12	75.0%
太陽光の余剰買取制度	3	18.8%
自家消費	5	31.3%
その他	0	0.0%
合計	16	-

(n=16)

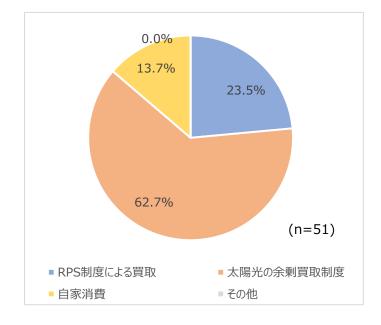


具体的な施設数(FIT以外の制度からFIT制度への切替を行っていた場合は、それ以前に活用していた制度)

※nは回答者数ではなく施設数を示しています

選択肢	回答数	構成比
RPS制度による買取	12	23.5%
太陽光の余剰買取制度	32	62.7%
自家消費	7	13.7%
その他	0	0.0%
合計	51	100.0%

(n=51)



「FIT以外の制度等により売電」を選んだ方は、利用している売電制度についてもお答えください(MA)

選択肢	回答数	構成比
RPS制度による買取	3	42.9%
太陽光の余剰買取制度	3	42.9%
その他	1	14.3%
合計	7	

(n=7)

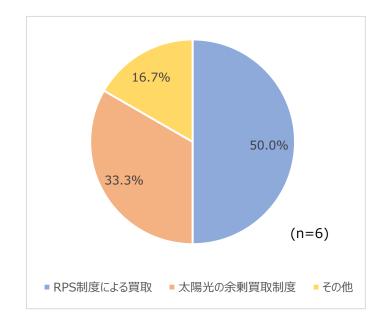


具体的な施設数(FIT以外で利用している売電制度)

※nは回答者数ではなく施設数を示しています

選択肢	回答数	構成比
RPS制度による買取	3	50.0%
太陽光の余剰買取制度	2	33.3%
その他	1	16.7%
合計	6	100.0%

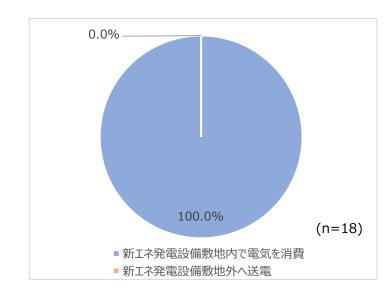
(n=6)



「自社施設での利用」を選んだ方は、電気の消費先についてもお答えください(SA)

回答数	構成比
18	100.0%
0	0.0%
18	100.0%
	шцхл

(n=18)



6 買取制度終了後の対応

買取制度終了後の対応 (SA)

選択肢	回答数	構成比
2033年までに買取制度が終了する施設がある	18	10.0%
2033年までに買取制度が終了する施設がない	162	90.0%
合計	180	100.0%

(n=180)

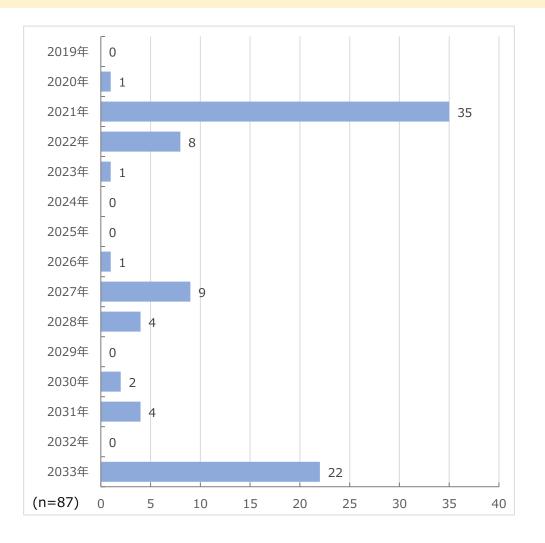


具体的な買取終了年数

※nは回答者数ではなく件数を示しています

選択肢	回答数	構成比
2019年	0	0.0%
2020年	1	1.1%
2021年	35	40.2%
2022年	8	9.2%
2023年	1	1.1%
2024年	0	0.0%
2025年	0	0.0%
2026年	1	1.1%
2027年	9	10.3%
2028年	4	4.6%
2029年	0	0.0%
2030年	2	2.3%
2031年	4	4.6%
2032年	0	0.0%
2033年	22	25.3%
合計	87	100.0%

(n=87)

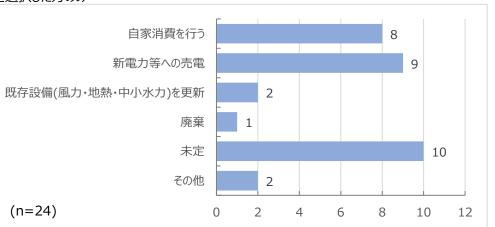


7 買取制度終了後の対応 (MA)

※「6 買取制度終了後の対応」で「2033年までに買取制度が終了する施設がある。」を選択した方のみ

選択肢	回答数	構成比
自家消費を行う	8	33.3%
新電力等への売電	9	37.5%
既存設備(風力・地熱・中小水力)を更新	2	8.3%
廃棄	1	4.2%
未定	10	41.7%
その他	2	8.3%
合計	24	

(n=24)

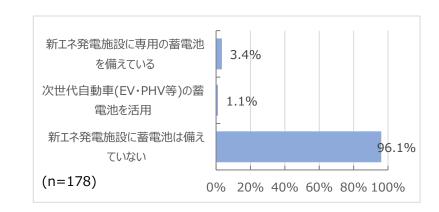


8 新エネ用の蓄電池等整備状況

新エネ用の蓄電池等整備状況について (MA)

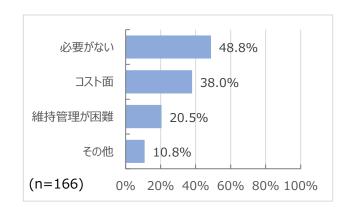
選択肢	回答数	構成比
新エネ発電施設に専用の蓄電池を備えている	6	3.4%
次世代自動車(EV・PHV等)の蓄電池を活用	2	1.1%
新エネ発電施設に蓄電池は備えていない	171	96.1%
合計	178	

(n=178)



「新工ネ発電施設に蓄電池は備えていない」を選んだ方は、備えていない理由についてもお答えください(MA)

	選択肢	回答数	構成比
必要がな	()	81	48.8%
コスト面		63	38.0%
維持管理	関が困難	34	20.5%
その他		18	10.8%
	合計	166	
		(n=166)	_



特徴的な内容

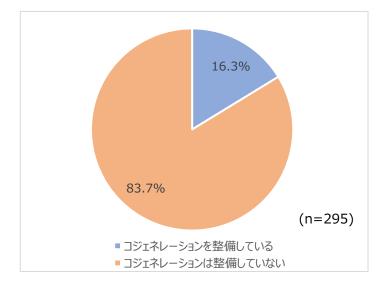
・全量売電しているため

9 コジェネレーション整備状況

コジェネレーション整備状況 (SA)

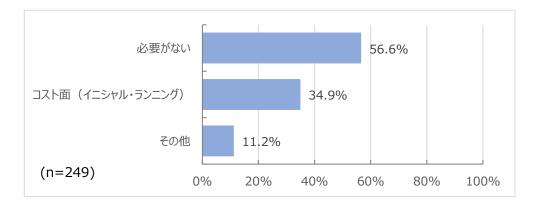
選択肢	回答数	構成比
コジェネレーションを整備している	48	16.3%
コジェネレーションは整備していない	247	83.7%
合計	295	100.0%

※設備名は別シート (n=295)



「コジェネレーションは整備していない」を選んだ方は、整備していない理由もお答えください (MA)

	選択肢	回答数	構成比
必要がな	()	141	56.6%
コスト面	(イニシャル・ランニング)	87	34.9%
その他		28	11.2%
	合計	249	
		(n=249)	_



特徴的な内容

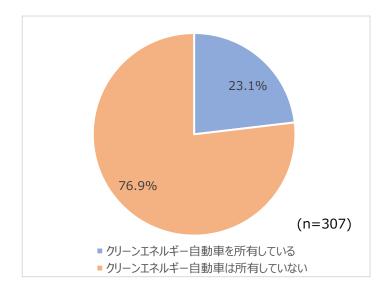
・自社所有でない施設(賃貸等)を利用しているため

10 クリーンエネルギー自動車の所有状況

クリーンエネルギー自動車の所有状況について (SA)

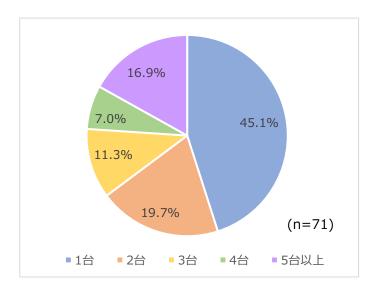
選択肢	回答数	構成比
クリーンエネルギー自動車を所有している	71	23.1%
クリーンエネルギー自動車は所有していない	236	76.9%
合計	307	100.0%
,	,	

(n=307)



クリーンエネルギー自動車の総所持台数

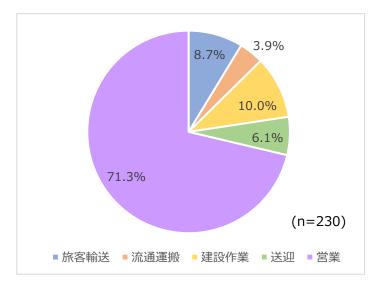
選択肢	回答数	構成比
1台	32	45.1%
2台	14	19.7%
2台 3台	8	11.3%
4台	5	7.0%
5台以上	12	16.9%
合計	71	100.0%
	(n=71)	



クリーンエネルギー自動車の用途別台数

※nは回答者数ではなく車両台数を示しています

選択肢	回答数	構成比
旅客輸送	20	8.7%
流通運搬	9	3.9%
建設作業	23	10.0%
送迎	14	6.1%
営業	164	71.3%
合計	230	100.0%
	(n=230)	-



「クリーンエネルギー自動車の所有はない」を選んだ方は、理由についてもお答えください(MA)

	選択肢	回答数	構成比
必要がた	(C)	82	36.0%
コスト面		107	46.9%
維持管理	里が困難	26	11.4%
燃料調道	達が困難	31	13.6%
その他		30	13.2%
	合計	228	
		(n=228)	



特徴的な内容

・日常利用に難があるため

11 新エネルギー燃料製造

11-1 バイオマス燃料製造について (MA)

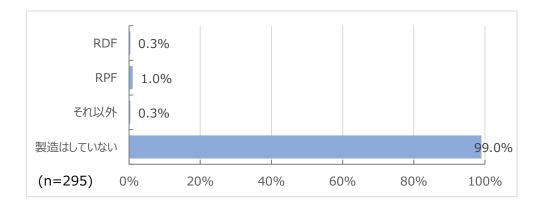
選択肢	回答数	構成比
ペレット	11	3.6%
バイオエタノール	0	0.0%
BDF	3	1.0%
それ以外	6	2.0%
製造はしていない	284	93.7%
合計	303	
	(n=303)	

ペレット 3.6% バイオエタノール 0.0% BDF 1.0% それ以外 2.0% 製造はしていない 93.7% 0% 40% 60% 80% (n=303)20% 100%

11-2 廃棄物燃料製造について (MA)

選択肢	回答数	構成比
RDF	1	0.3%
RPF	3	1.0%
それ以外	1	0.3%
製造はしていない	292	99.0%
合計	295	

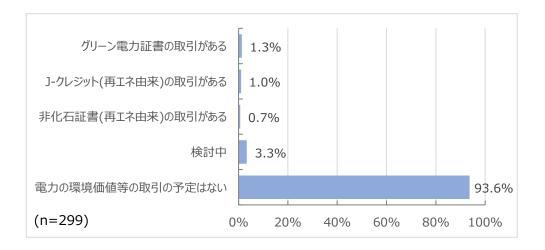
(n=295)



12 電力の環境価値等の取引について

電力の環境価値等の取引 (MA)

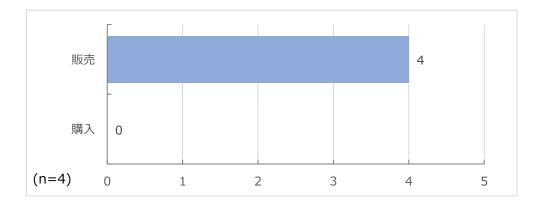
選択肢	回答数	構成比
グリーン電力証書の取引がある	4	1.3%
J-クレジット(再エネ由来)の取引がある	3	1.0%
非化石証書(再エネ由来)の取引がある	2	0.7%
検討中	10	3.3%
電力の環境価値等の取引の予定はない	280	93.6%
合計	299	
	(n=299)	



グリーン電力証書の取引詳細 (MA)

選択肢	回答数	構成比
販売	4	100.0%
購入	0	0.0%
合計	4	

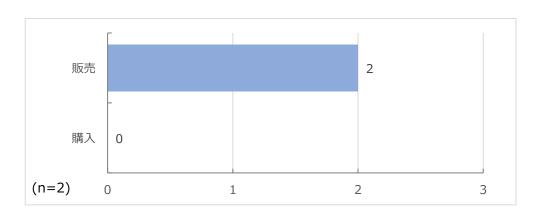
(n=4)



J-クレジット(再エネ由来)の取引詳細 (MA)

選択肢	回答数	構成比
販売	2	100.0%
購入	0	0.0%
合計	2	
	<i>(</i> 0)	

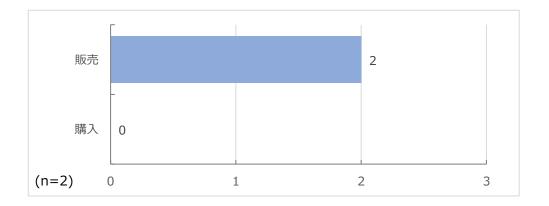
(n=2)



非化石証書(再エネ由来)の取引詳細 (MA)

選択肢	回答数	構成比
販売	2	100.0%
購入	0	0.0%
合計	2	

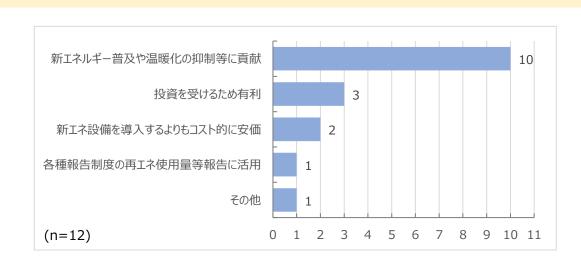
(n=2)



13 電力の環境価値等取引を行う理由 (MA)

選択肢	回答数	構成比
新エネルギー普及や温暖化の抑制等に貢献	10	83.3%
投資を受けるため有利	3	25.0%
新エネ設備を導入するよりもコスト的に安価	2	16.7%
各種報告制度の再エネ使用量等報告に活用	1	8.3%
その他	1	8.3%
合計	12	

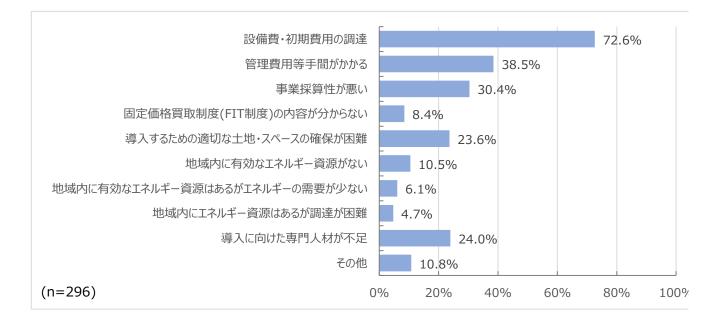
(n=12)



Ⅲ 新エネ導入の課題

1 新エネ導入の課題について (MA)

選択肢	回答数	構成比
設備費・初期費用の調達	215	72.6%
管理費用等手間がかかる	114	38.5%
事業採算性が悪い	90	30.4%
固定価格買取制度(FIT制度)の内容が分からない	25	8.4%
導入するための適切な土地・スペースの確保が困 難	70	23.6%
地域内に有効なエネルギー資源がない	31	10.5%
地域内に有効なエネルギー資源はあるがエネル ギーの需要が少ない	18	6.1%
地域内にエネルギー資源はあるが調達が困難	14	4.7%
導入に向けた専門人材が不足	71	24.0%
その他	32	10.8%
合計	296	
	(n=296)	

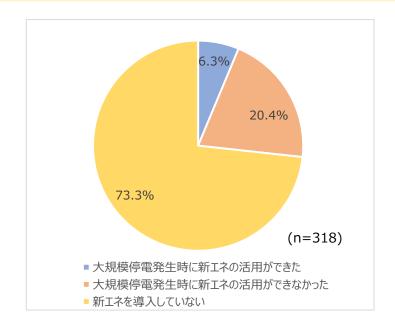


IV 災害時の新エネ活用状況

1 平成30年9月の震災・大規模停電時における新エネ活用状況 (SA)

回答数	構成比
20	6.3%
65	20.4%
233	73.3%
318	100.0%
	20 65 233

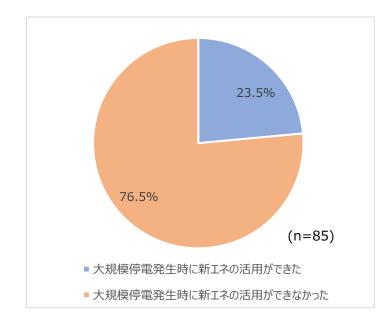
(n=318)



※新エネ導入のみの割合

選択肢	回答数	構成比
大規模停電発生時に新エネの活用ができた	20	23.5%
大規模停電発生時に新エネの活用ができなかった	65	76.5%
合計	85	100.0%

(n=85)



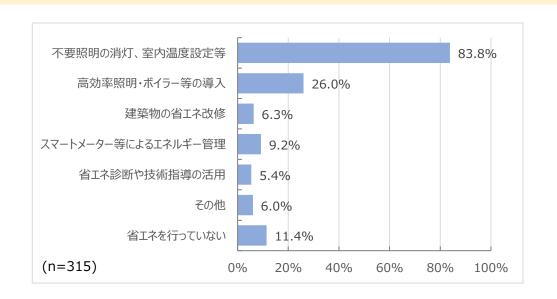
V 省エネの取組

1 省エネの取組について (MA)

選択肢	回答数	構成比
不要照明の消灯、室内温度設定等	264	83.8%
高効率照明・ボイラー等の導入	82	26.0%
建築物の省エネ改修	20	6.3%
スマートメーター等によるエネルギー管理	29	9.2%
省エネ診断や技術指導の活用	17	5.4%
その他	19	6.0%
省エネを行っていない	36	11.4%
合計	315	
	(n=315)	_

特徴的な内容

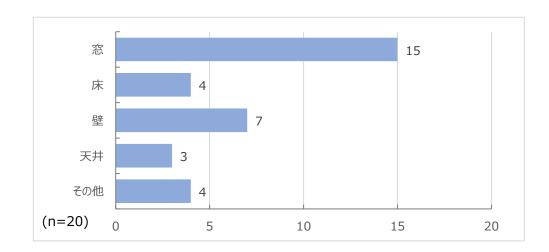
・省エネルギー施策の立案・実施をプロジェクトとして推進



「建築物の省エネ改修」を選んだ方は、改修個所についてもお答えください(MA)

選択肢	回答数	構成比
窓	15	75.0%
床	4	20.0%
壁	7	35.0%
天井	3	15.0%
その他	4	20.0%
合計	20	

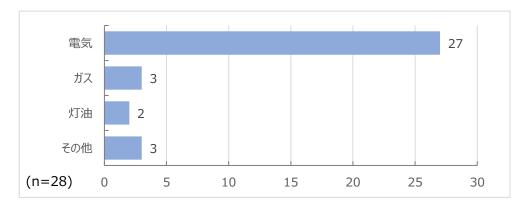
(n=20)



「スマートメーターによるエネルギー管理」を選んだ方は、管理対象エネルギーについてもお答えください (MA)

選択肢	回答数	構成比
電気	27	96.4%
ガス	3	10.7%
灯油	2	7.1%
その他	3	10.7%
合計	28	



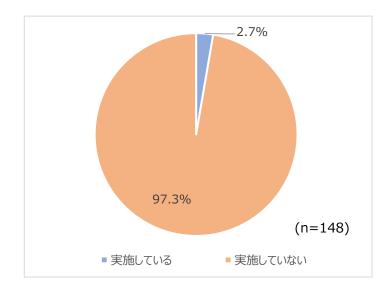


VI 省エネ・新エネ関連事業

1 団体等における省エネ・新エネ支援事業について (SA)

選択肢	回答数	構成比
実施している	4	2.7%
実施していない	144	97.3%
合計	148	100.0%

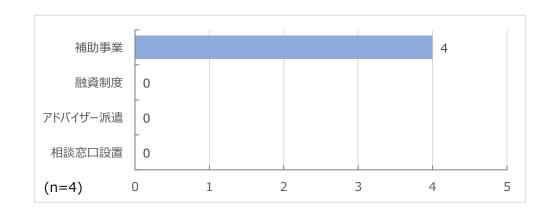
(n=148)



2 実施している場合の支援内容 (MA)

選択肢	回答数	構成比
補助事業	4	100.0%
融資制度	0	0.0%
アドバイザー派遣	0	0.0%
相談窓口設置	0	0.0%
合計	4	

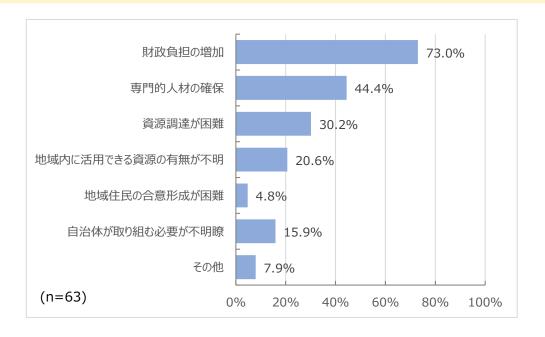
(n=4)



3 省エネ新エネ関連事業実施における課題について (MA)

選択肢	回答数	構成比
財政負担の増加	46	73.0%
専門的人材の確保	28	44.4%
資源調達が困難	19	30.2%
地域内に活用できる資源の有無が不明	13	20.6%
地域住民の合意形成が困難	3	4.8%
自治体が取り組む必要が不明瞭	10	15.9%
その他	5	7.9%
合計	63	

(n=63)



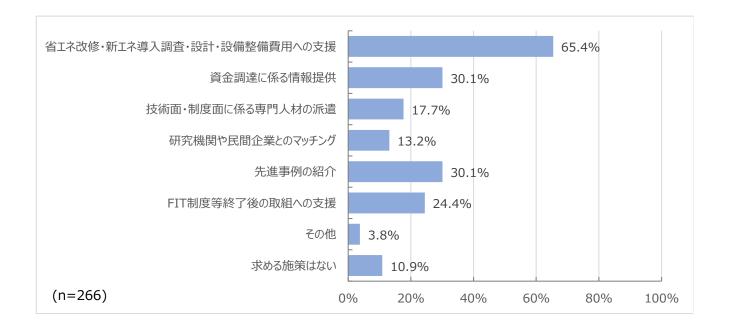
VII 国・道・市町村に求める施策

1 国に求める施策 (MA)

	選択肢	回答数	構成比
省エネ改修・新エネ	導入調査・設計・設備整備費	174	65.4%
用への支援		174	05.470
資金調達に係る情	報提供	80	30.1%
技術面・制度面に	系る専門人材の派遣	47	17.7%
研究機関や民間企	こ業とのマッチング	35	13.2%
先進事例の紹介		80	30.1%
FIT制度等終了後	の取組への支援	65	24.4%
その他		10	3.8%
求める施策はない		29	10.9%
	合計	266	
•		(n=266)	

特徴的な内容

- ・送電線の整備
- ・原発か新エネ推進かはっきりしてほしい
- ・補助・支援の手続きの煩雑さの軽減

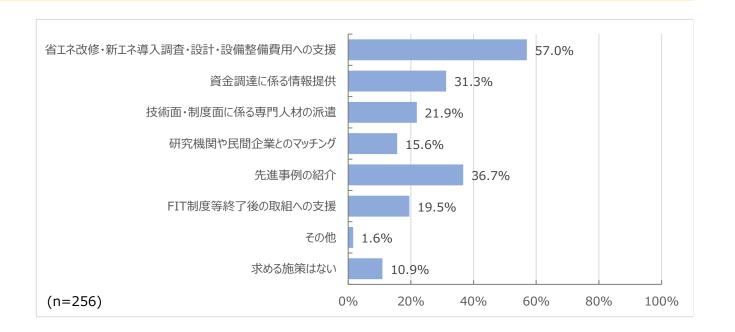


1 道に求める施策 (MA)

選択肢		回答数	構成比
省エネ改修・新エネ導入調査・設計・設備整備費		146	57.0%
用への支援		140	37.070
資金調達に係る情報提供		80	31.3%
技術面・制度面に係る専門人材の派遣		56	21.9%
研究機関や民間企業とのマッチング		40	15.6%
先進事例の紹介		94	36.7%
FIT制度等終了後の取組への支援		50	19.5%
その他		4	1.6%
求める施策はない		28	10.9%
合計		256	
		(n=256)	



- ・送電線の整備
- ・補助・支援の手続きの煩雑さの軽減



1 市町村に求める施策 (MA)

選択肢	回答数	構成比
省エネ改修・新エネ導入調査・設計・設備整備費	122	47.7%
用への支援		.7.7
資金調達に係る情報提供	67	26.2%
技術面・制度面に係る専門人材の派遣	37	14.5%
研究機関や民間企業とのマッチング	26	10.2%
先進事例の紹介	66	25.8%
FIT制度等終了後の取組への支援	40	15.6%
その他	2	0.8%
求める施策はない	38	14.8%
合計	217	
	(n=217)	
₩		

特徴的な内容

- ・送電線の整備
- ・補助・支援の手続きの煩雑さの軽減

